



テーマ

サスティナブル・ホームタウン(持続可能なふるさと)の共創

目標

(1)先端企業と連携した探究活動(地域課題解決学習)の実施 (2)探究活動を通じた社会貢献

育成したい  
資質・能力

地元探究能力

コミュニケーション能力

協働性

リーダーシップ

外部連携機関  
(行政機関・事業所)

○九州電力長崎支店  
○長崎県水産部  
○長崎市教育委員会  
○長崎市水産振興課  
○長崎県漁業協同組合連合会

○西彼南部漁業協同組合  
○大和リース株式会社  
○フレスポ深堀店  
○長崎市みなと青壮年部会深堀  
○野母崎三和漁業協同組合  
○長崎海洋産業クラスター  
形成推進協議会

連携

協働

長崎県立長崎鶴洋高等学校

(水産科・総合学科1・2・3年、生徒数189名)

キャリア教育推進委員会

〔委員長〕校長、〔副委員長〕教頭

教務部主任 進路支援部主任 進路支援部副主任 生徒会主任 1学年主任 2学年主任  
3学年主任 水産科主任 総合学科主任

<主な取組>

○外部から学校へ

- (1)ゼロカーボンシティに関する講演
- (2)企業や大学教授の助言等
- (3)必要機材の提供

○学校から外部へ

- (1)小学生へのドローン体験・プログラミング教室
- (2)鶴洋マルシェ、つながる市、デュアルシステム(長期就業体験)
- (3)近隣小特別支援学校へのオンライン水族館の実施
- (4)小学生及び特別支援学校、保育園児との交流学习
- (5)地元企業でのインターンシップや漁家研修を通して地域産業の特性を理解
- (6)中間報告会(水産科令和7年10月9日 総合学科令和7年12月9日)
- (7)地元の行政機関や事業所、地域住民、保護者等に向けた実践研究発表会(令和8年1月)
- (8)深堀漁港壁画プロジェクト

○調査・研究【類型(水産科)・系列(総合学科)ごとの活動充実】

- ・藻場生息域調査
- ・カニ籠を用いた海洋生物の捕獲調査
- ・鳥獣害追い払い
- ・為石産ワカメにおける食害生物の研究
- ・ゼロカーボンへの取組

指標  
成果

- (1)就職者に占める県内就職者の割合 65%
- (2)将来地元に残りまたは戻り、ふるさとの発展に貢献したいという意識が高まった生徒の割合 85%

外部連携機関  
(大学・専門機関)

○長崎総合科学大学  
○宮崎大学農学部  
○長崎大学水産学部  
○近隣小学校  
○特別支援学校

○近隣中学校  
○南部地区特別支援小学生  
○近隣保育園

連携

協働

地域社会(保護者を含む住民)